

事業の概要

公益事業1 狂犬病予防事業

平成30年度 集合注射実績（期間は4月～5月です）

集合注射の昨年度との比較は8.14%減少でした。

※三泗支部は今年度は朝日町、菰野町のみ実施となりました。

支部 年度	桑員	三泗	鈴鹿	津	松阪多気	伊勢志摩	伊賀	紀州	総計
30	1,457	353	2,072	1,616	2,498	2,252	1,493	1,287	13,028
29	1,534	369	2,337	1,676	2,709	2,590	1,676	1,291	14,182
差異	-77	-16	-265	-60	-211	-338	-183	-4	-1,154

平成30年度 個別注射実績（三重県資料：平成27年度から会では個別注射実績を調査しておりません。）個別注射の昨年度との比較は2.07%減少でした。

支部 年度	桑員	三泗	鈴鹿	津	松阪多気	伊勢志摩	伊賀	紀州	総計
30	10,539	15,801	9,810	11,137	7,667	6,801	5,574	1,521	68,850
29	10,589	15,850	10,383	11,366	7,916	6,934	5,738	1,529	70,305
差異	-50	-49	-573	-229	-249	-133	-164	-8	-1,455

・平成31年3月1日（金）三重県総合文化センター生涯学習センター棟において、平成30年度狂犬病予防及び動物愛護管理研修会を三重県と共催しました。（詳細は公3の公衆衛生部会に記載）

公益事業2 動物愛護・救護等事業

（小動物部会）

1) 動物愛護啓発事業

- ・身体障がい者補助犬事業

平成30年度の身体障がい者補助犬募金活動では、会員動物病院等の協力により、総額は307,574円となりました。平成31年3月11日（月）三重県庁4階こども・福祉部会議室において、補助犬普及にかかる募金贈呈式を行い、永田会長から社会福祉法人中部盲導犬協会へ234,928円、特定非営利法人三重補助犬普及協会へ72,646円を贈呈しました。本会からは永田会長、奥田副会長兼小動物部会長、小畑専務理事が出席しました。

また、県内補助犬に会負担で狂犬病予防注射を実施しました。（30年度実績）

件数	会の助成額：円（1頭あたり）	金額：円
5	2,650	13,250

- ・環境省から送付された動物愛護週間（9月20日～26日）ポスターを小動物部会員へ病院での掲示依頼をしました。
- ・9月22日（土）伊賀の里モクモク手づくりファームにおいて、動物愛護週間事業「動物愛護 DAY in モクモク」が開催され後援しました。動物愛護教室、「動物のお医者さん」体験、動物たちへ「ありがとう」のメッセージカードづくり、ペットの名札づくり、手洗い実験教室、千羽鶴づくり等行われました。
- ・動物愛護週間中の9月23日（日・祝）三重県動物愛護推進センター（あすまいる）において、第4

回長寿犬猫表彰式を開催しました。主催者側の参加者は永田会長、奥田副会長兼部会長、小畑専務理事、辻副部会長、佐藤宏樹先生、眞田先生、原一弥先生、岡田謙吾先生、事務局からは職員1名でした。表彰動物27頭中、犬7頭、猫3匹、13家族が出席しました。会長からペットの写真入り表彰状、アクリルスタンド(優秀長寿賞)、クリアホルダー表彰状入れが記念品として贈呈されました。

2) 災害時の動物救護活動事業

- ・10月20(土)～21日(日)十八楼(岐阜市)において、認定VMAT講習会が開催され、今西貴久先生、奈穂子先生が参加しました。内容は次のとおりです。

第1日目はオリエンテーション後、広域支援と災害対応、災害獣医学概論、岐阜県の取組み、災害時の公衆衛生、逸走動物の管理の講義、第2日目は災害時における野生動物救護、災害時のシェルターメディスンの講義後、シミュレーション実習が行われました。

- ・10月28日(日)陸上自衛隊久居駐屯地グラウンド他において、平成30年度津市総合防災訓練が開催され、津支部として、小畑専務理事、佐藤宏樹支部長、山本絵美先生が参加しました。災害時のペット同行避難のお願いとマイクロチップの説明(災害はぐれペットの保護・返還促進)の啓発活動を行いました。
- ・12月2日(日)クラギ文化ホール他において、安全安心フェスタまつさかが開催され、小山先生、高山先生、中西先生、野口先生、白米先生、初瀬先生、村田先生、山越進先生、山添先生が参加しました。無料マイクロチップ装着券の配布、ペットの防災意識アンケート「災害時、動物を守るために」を行いました。

3) 受託事業 (傷病野生鳥獣救護事業/負傷動物保護事業/譲渡犬及び譲渡猫の不妊・去勢手術事業/飼い主のいない猫の不妊・去勢手術事業)

- ・傷病野生鳥獣救護事業

4月1日付けで三重県と委託契約を交わしました。(30年度実績)

傷病野生鳥獣救護診療		
種類	件数	金額：円
獣類	0	0
鳥類	4	19,440
合計	4	19,440

8月9日(木)中央家畜保健衛生所において、三重県における傷病野生鳥獣救護講習会を開催しました。(詳細は公3の小動物部会に記載)

- ・負傷動物保護事業

診療費が未収の病院へ助成しました。(30年度実績)

負傷動物診療				
種類	報告件数	領収済件数	未収件数	助成金額：円
犬	1	0	1	4,644
猫	6	0	6	60,230
合計	7	0	7	64,874

・あすまいる委託事業

今年度からの新しい事業です。8月16日付けで三重県と委託契約を交わしました。

① 譲渡犬及び譲渡猫の不妊・去勢手術事業

事業1 譲渡動物の不妊・去勢手術

事業2 譲渡対象動物の不妊・去勢手術

② 飼い主のいない猫の不妊・去勢手術事業

事業3-1 あすまいるでの不妊・去勢手術

事業3-2 協力動物病院での不妊・去勢手術

不妊・去勢手術実績									
事業			種類	オス	メス	計	会員への送金額	事務局	県への請求額
譲渡後	1	犬	5	3	8	55,000	465,000	520,000	
		猫	52	44	96				
譲渡前	2	犬	29	25	54	350,000	520,000	870,000	
		猫	2	7	9				
飼い主のいない猫	あすまいるで	3-1	猫	66	182	248	742,000	248,000	990,000
	動物病院で	3-2	猫	65	110	175	745,000	0	745,000
合 計							1,892,000	1,233,000	3,125,000

公益事業3 獣医療・学術研修事業

1) 畜産家畜衛生・産業動物臨床部会

・7月11日(水)中央家畜保健衛生所において、三重県と共催で畜産現場における薬剤耐性菌対策研修会を開催しました。参加者は34名、うち会員は5名でした。内容は次のとおりです。

講演 畜産現場における薬剤耐性菌の現状とその対策

講師 加藤敏英 先生(酪農学園大学 獣医学部)

・8月8日(水)中央家畜保健衛生所において、三重県と共催で畜産現場における薬剤耐性菌対策研修会を開催しました。参加者は40名、うち、会員は4名でした。内容は次のとおりです。

講演 薬剤耐性菌に対する免疫学からのアプローチ

講師 大塚浩通 先生(酪農学園大学 獣医学部)

・9月7日(金)三重県総合文化センターにおいて、高病原性鳥インフルエンザ防疫講習会を開催しましたが、台風接近の為、迫田義博講師の講演は中止となりました。

・9月20日(木)~21日(金)、三重大学において、第2回日本胚移植技術研究大会(三重大会)が開催され、協賛しました。永田会長、奥田副会長、小畑専務理事が出席しました。

2) 小動物部会・公衆衛生部会

・9月30日(日)三重県営サンアリーナにおいて、三重県獣医師公衆衛生協議会との共催で市民公開セミナー「マダニからの感染症重症熱性血小板減少症候群(SFTS)」を開催する予定でしたが、台風接近の為、中止となりました。

3) 小動物部会

・8月9日(木)中央家畜保健衛生所において、三重県における傷病野生鳥獣救護講習会を開催しまし

た。

講師に山下明久先生（三重県農林水産部 副参事）をお招きし、三重県獣医師会会員は 21 名が参加しました。

・11月3日(土・祝)中央家畜保健衛生所において、第1回小動物部会講習会を開催しました。参加者は26名、うち会員は23名でした。内容は次のとおりです。

講演 I ワクチネーション・ガイドラインと抗体検査

II 食事成分の経皮暴露によるアレルギー（舌下免疫療法の実績と経験により得られたこと）

III 若齢腹側 vs 高齢背側の皮膚病変（脂質代謝異常と胆管疾患が皮膚にもたらす影響）

講師 荒井 延明 先生（スペクトラムラボジャパン株式会社テクニカルディレクター）

・12月16日(日)センターパレス地下研修室において、第2回小動物部会講習会を開催しました。参加者は31名、うち会員は25名でした。内容は次のとおりです。

講演 犬の緑内障 実際の治療 ～PG製剤を中心に～

講師 山下 真 先生（ファールブル動物病院 眼科）

・平成31年1月27日(日)センターパレス地下研修室において、第3回小動物部会講習会を開催しました。参加者は27名、うち会員は19名でした。内容は次のとおりです。

講演 嘔吐・下痢に対する基本的アプローチと慢性腸症の捉え方

講師 大野 耕一 先生（東京大学大学院農学生命科学研究科 獣医内科学教室 准教授）

4) 公衆衛生部会（狂犬病予防委員会）

・平成31年3月1日(金)三重県総合文化センター生涯学習センター棟において、平成30年度狂犬病及び動物愛護管理研修会を三重県と共催しました。参加者は46名でした。内容は次のとおりです。

① 講演

演題 動物由来寄生虫に関する最近の話題～エキノコックス症を中心に～

講師 森嶋 康之 先生（国立感染症研究所 寄生動物部 主任研究官）

② 三重県における動物愛護管理の取り組み等について

ア 飼い主のいない猫及び譲渡犬の不妊・去勢手術事業について(三重県動物愛護推進センター)

イ 動物の愛護及び管理に関する法律の改正にかかる動向について(三重県医療保健部食品安全課)

ウ 市町における狂犬病予防注射接種の状況について(三重県医療保健部食品安全課)

5) 部会共通

・10月14日(日)大阪府立大学中百舌鳥キャンパスにおいて、平成30年度獣医学術近畿地区学会が開催されました。参加者は314名、うち、三重県獣医師会会員の参加者は20名でした。会員の発表演題数は産業動物3題、公衆衛生2題の計5題でした。地区学会における奨励研究者褒賞に入江拓也氏（産業動物学会）が選出されました。当日の幹事会に藤村元昭先生、橋爪俊裕先生、水野正宏先生が出席し、座長に竹馬工先生、村田章佳先生、審査委員に鈴木義久先生、島田浩明先生、今西貴久先生、柴田直樹先生がそれぞれの任に就きました。

・平成31年1月6日(日)大阪府立大学 I-site なんばにおいて、平成31年度獣医学術近畿地区学会第1回幹事会・運営委員会合同会議が開催され、3学会の幹事を代表して藤村元昭先生が出席しました。

・平成31年2月8日(金)～10日(日)神奈川県(新横浜プリンスホテル)において、平成30年度日本獣医師会獣医学術学会年次大会が開催され、永田会長と小畑専務理事が出席しました。

収益事業 指示書等販売事業

予防接種証明書等の売上額は、159,526 円

マイクロチップ売上額は、1,167,171 円

マイクロチップ登録代行事務手数料は、90 件 72,000 円 (800 円/1 件)

※ 800 円のうち 690 円/1 件は日本獣医師会へ送金しました。

その他事業 近畿地区連合獣医師大会事業

7月6日(金)奈良ロイヤルホテルにおいて、近畿地区連合獣医師会第1回役員・事務担当者会議が開催される予定でしたが、荒天のため中止となりました。

10月14日(日)15時から大阪府立大学中百舌鳥キャンパス学术交流会館において、第96回近畿地区連合獣医師大会が開催されました。参加者は207名、うち、三重県獣医師会員の参加者は13名でした。本会の受賞者は西山治生氏(日本獣医師会会長感謝状)、佐藤伸司氏(近畿地区連合獣医師会会長表彰状)、赤地重宏氏(優秀研究者褒賞・公衆衛生)です。当日の役員会議に永田会長が出席し、事務担当者会議に小畑専務理事、職員1名が出席し、受付業務を行いました。

12月6日(木)奈良ロイヤルホテルにおいて、近畿地区連合獣医師会第3回役員・事務担当者会議が開催され、永田会長が出席しました。

平成31年2月14日(木)奈良ロイヤルホテルにおいて、平成31年度近畿地区連合獣医師会総会が開催され、永田会長が出席しました。

会計報告

財産状況の推移

【公益社団法人後の収支および財産状況の推移】

(単位:円)

年度ごとの状況	平成22年度 (10/1~3/31)	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
期首一般正味財産額	41,873,425	29,738,586	34,027,601	31,725,911	29,607,519	27,311,709	27,906,185	28,787,799	28,254,799
当期収入計	1,192,103	88,810,752	79,148,903	76,139,065	66,596,362	68,226,209	65,363,779	58,549,718	50,988,771
当期支出計	13,326,942	84,521,737	81,380,593	78,187,457	68,820,172	67,559,733	64,410,165	59,010,718	56,165,202
当期収支差額	△ 12,134,839	4,289,015	△ 2,231,690	△ 2,048,392	△ 2,223,810	666,476	953,614	△ 461,000	△ 5,176,431
法人税、住民税および事業税			70,000	70,000	72,000	72,000	72,000	72,000	72,000
期末一般正味財産額	29,738,586	34,027,601	31,725,911	29,607,519	27,311,709	27,906,185	28,787,799	28,254,799	23,006,368
資産計	39,082,524	40,297,183	36,244,375	34,636,200	33,094,073	33,892,875	35,522,124	35,517,194	30,932,731
負債計	9,343,938	6,269,582	4,518,464	5,028,681	5,782,364	5,986,690	6,734,325	7,262,395	7,926,363
正味財産計	29,738,586	34,027,601	31,725,911	29,607,519	27,311,709	27,906,185	28,787,799	28,254,799	23,006,368